

もくじ

- ・ にんぎょひめ

にんぎょひめ

げんさく： アンデルセンどうわ

イラスト： コトコト

へんしゅう： イエローバードプロジェクト



ふかい ふかい、うみのそこ。  
そこには たくさんの にんぎょたちが すむ、  
にんぎょのくにが あり、  
おしろには おうさまと、  
ろくにんの おひめさまたちが すんでいました。

ろくにんの おひめさまたちのなかでも、  
すえっこの『セレーネ』は、とくに うつくしく、  
くにじゅうの にんきものでした。

このくにでは じゅうごさいになったら、  
じゅうに うみのうえに できることが  
ゆるされていました。  
そらをとぶ とりのはなしや、  
ふねにのる にんげんのはなしを あねたちから  
なんども きかされて、セレーネは はやく  
じゅうごさいになって、うみのうえに きたいと、  
まいにち おもいつづけていました。

そして、セレーネは じゅうごさいの  
たんじょうびを むかえました。  
もう うれしくて たまりません。  
たんじょうびを いわう しきてんが  
おわたつ よる、セレーネは さっそく、  
うみのうえに できました。





はじめて みる、うみのうえの せかいです。  
セレーネが まんてんの ほしぞらに  
みとれていると、とつぜん、  
ドーンという おおきな おとと ともに、  
はなびが あがりました。いろとりどりの はなびが、  
よぞらに たいりんのはなを さかせました。  
いわばに こしかけていた セレーネが、  
ふと しせんをうつすと、そのさきに、  
いっそうの おおきなふねが うかんでいました。  
すてきな おんがくが、かすかに きこえてきます。  
セレーネは きづかれないように、  
そっと ふねのちかくまで いってみました。

ひとりの わかものが、ふねのデッキから  
うみを ながめていました。そのわかものは、  
ちかくの くくにすむ おうじでした。  
きょうは おうじの たんじょうびで、ふねのうえで  
せいだいな パーティーが ひらかれていたのです。  
はじめて みる にんげんの わかものに、  
セレーネは ひとめで こいにおちてしまいました。

しかし、よふけが ちかづいてくると、  
きゅうに かみなりが なり、  
うみが すこしずつ あれてきました。

